

### 神奈川県「抗原検査キット配布事業」を支援

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、神奈川県の「抗原検査キット配布事業」に対し、購入費用として約1,600万円を寄付しました。  
 これに対し、神奈川県黒岩祐治知事から、感謝状をいただきました。

1 日時	令和3年10月28日(木) 午前10時50分
2 場所	神奈川県庁 本庁舎「正庁」
3 贈呈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 伊坂重憲 神奈川県福祉事業協会 会長 伊坂重憲
4 受贈者	神奈川県
5 贈呈品	抗原検査キット購入費用 神奈川県遊技場協同組合 1,089万円（11,000キット 5,500人分） 神奈川県福祉事業協会 495万円（5,000キット 2,500人分）

#### 6 概要

抗原検査キットは、ワクチン接種対象外となっている12歳未満の児童に対し、県内の保育園や小学校を通じ配布され、感染予防に役立っています。

目録贈呈式において、伊坂理事長は、「これまで、特別支援学校等の児童を招待し、ふれあいコンサート等、様々な活動を行ってきたが、コロナ禍で難しくなっている。このような形で社会貢献ができてよかった。ぜひお役に立ててもらいたい。」と挨拶をしました。

贈呈式の模様は10月29日付神奈川新聞をはじめ、毎日新聞、サンケイ新聞、タウンニュース神奈川県版に掲載されたほか、11月8日にはラジオ日本にて、贈呈式の模様が放送されました。



写真左から 小林昇副理事長 佐藤信晶専務理事 伊坂重憲理事長  
 神福協 羽田明国理事 神奈川県 黒岩祐治知事